

あたたかい子  
かしこい子  
たくましい子

学校だより

# つよし

—第43号—

令和3年3月1日  
平戸市立津吉小学校  
文責 校長 田川定司

## 薬物乱用防止教室

2月18日(木)に6年生は、薬物乱用防止教室を行いました。今回も学校薬剤師の近藤先生に御指導いただきました。毎年、6年生を対象に危険な薬物等について、教材等を準備され、熱心にお話していただいています。インターネットの利用により、危険な薬物は今や都会のこととは限りません。子供たちを危険な薬物から守ることを大人がしっかり意識して取り組まなければならないと思います。



## 8の字ジャンプ大会



	今年度	昨年度
1年生	132	
2年生	139	88
3年生	245	176
4年生	163	160
5年生	237	182
6年生	262	255

2月25日(木)、体力の向上とクラスの団結力を高めることを目的として、「8の字ジャンプ大会」を開催しました。大会の取組を通して、どの学級も昨年度に比べ見違えるほど記録を伸ばしました。

## 二分の一成人式

2月25日(木)、4年生は「二分の一成人式」を開催しました。二分の一成人式では、子供たちのこれまでの成長作文発表やこれからの決意表明をした後、最後にこれまでの成長を支えてくれた人に対する感謝の気持ちを込めて「どんなときも」の合唱を行いました。

## クラブ活動ボランティアティーチャー

本日、今年度最後のクラブ活動がありました。4つのクラブでは、ボランティアティーチャーの皆様、たく



さんのことを教えていただきながら、貴重な体験をすることができました。地域の皆様に様々な御支援をいただきながら、子供たちは貴重な体験活動を行うことができます。地域の皆様の「子供たちのために」という思いを、保護者の皆様とともにしっかりと受け止め、感謝の気持ちを忘れないようにしたいと思います。いろいろな人や物事との関わりを通して、人や自然に感謝を忘れないやさしい子供に育ってほしいと願っています。

## 3月行事予定

- 1日(月) クラブ活動
- 5日(金) お別れ集会、お別れ遠足
- 8日(月) 代表委員会
- 15日(月) 地区児童会、委員会引継ぎ
- 16日(火) 卒業式総練習
- 17日(水) 卒業式会場設営
- 18日(木) 第16回卒業証書授与式
- 20日(土) 春分の日
- 24日(水) 修了式・離任式

## 自立とは「誰か助けて」と言える力

春は出会いの季節です。新しい環境、新しい仲間、新しいご縁。希望に満ちあふれています。しかし、今年は違います。新型コロナウイルスへの対応で、これまでにない緊張を強いられています。通常の行事や送別会は行われず、働き方や学び方も変わりました。「もっと大変な状況の人もある」「これぐらいで弱音を吐いてはいけない」と自分を追い込んではいないでしょうか。

知人に心理カウンセラーをしている人がいます。その方に「自立」について教えてもらったことがあります。「何でも自分一人のできることを自立だと思っている人がいますが、それは自立ではなく孤立です。困ったときに『誰か助けて』と言えることが本当の自立というのです。」

確かに私たちは小さい頃から「何でも自分でできるようになりなさい」と教えられてきました。それが自立への第一歩と信じてきました。しかし、一人でできることは限られ、力にも限界があります。弱いことは恥ずかしいことではありません。人はみんな弱いのです。弱さを認め、お互いに助け合えるのが人の強みであり、それができることが本当の自立ではないでしょうか。

先日見たテレビ番組で、緊張を緩める方法を紹介していました。手を温めるといいそうです。詳しい仕組みは分かりませんが、緊張がほぐれるとのことでした。私は人前で話す前は、膝の上で手を温めるようにしています。

人は困ったときや寂しいときは、手を取り合って乗り越えてきました。誰かに手を握ってもらうと、そのぬくもりが私の手を温め、さらに体を伝わり私の心も温めてくれるのです。助け合いは、お互いを安心させることにつながります。

【西日本新聞 web 版より】

**津吉小学校の目指す児童像の一つは「あたたかい子」です。**